

『 日本伝統芸能十八撰 』 第四回 実施概要

●名 称： 2005年日本国際博覧会 政府出展事業

日本館イベント「日本伝統芸能十八撰」（第四回）

●日 程： 7月23日（土） 11:30～17:00
7月24日（日） 11:45～18:50 <2日間>

●会 場： 長久手日本館前 日本広場特設ステージ「にっぽん華座」

●内 容： 日本全国約190団体の応募者から選ばれた伝統芸能の継承団体が繰り広げる日本伝統芸能

●構 成： 2日間で7つ（応援枠含む）の日本伝統芸能団体が出演し、1団体が1日2回、伝統芸能を披露する。

●出演団体・演目：

公演日	公演時間	出演団体	演目	概 要
7/23 (土)	11:30～11:55 14:30～14:55	＜応援枠＞ 浜松市立都田中学校 放歌踊り倶楽部 〈静岡県〉 (はままつしりつみやこだちゅうがっこう ほうかおどりくらぶ)	ほうか おど 放歌踊り	浜松市滝沢町に伝わる先祖回向の念 仏踊り。中学生達が地域で継承される 芸能を踊る。
	12:30～12:55 15:30～15:55	早稲谷鹿踊保存会 〈宮城県〉 (わせやししおどりほぞんかい)	わせや ししおどり 早稲谷鹿踊	村の平安を祈願し、悪霊を追い払う行 事の舞踊化。8匹の鹿が化け坊主(道化 役)に導かれながら長いささらをしならせ 踊る。
	13:30～14:00 16:30～17:00	有福神楽保持者会 〈島根県〉 (ありふくかぐらほじしやかい)	いわみかぐら 石見神楽	にぎやかな囃子によって神々の物語を 再現。豪華絢爛な衣装や勇壮な舞は見 るものを魅了し神話の世界へ誘う。
7/24 (日)	11:45～12:20 15:30～16:05	＜応援枠＞ 土江子ども神楽団 〈島根県〉 (つちえこどもかぐらだん)	やまた おろち 神楽・八岐の大蛇	古事記による八岐之大蛇伝説を神楽化 。小学生の子どもたちが中心となり舞奏 楽をこなしている。
	12:30～13:05 16:15～16:50	えひめ媛太鼓「雅組」 〈愛媛県〉 (えひめおんなだいき「みやびぐみ」)	和太鼓	愛媛県八幡浜市を拠点に活動を行う。 市の活性化に貢献したい者たちが集ま って結成された太鼓チーム。
	13:15～13:50 17:00～17:35	牛深ハイヤ節保存会 〈熊本県〉 (うしぶかはいやぶしほぞんかい)	うしぶか 牛深ハイヤ	船乗り達の酒盛り踊りを起源とする南国 特有の熱狂的なリズムによる踊り、見て も踊っても楽しくパワフルな民踊。
	14:10～15:10 17:50～18:50	南宮大社神事芸能保存会 〈岐阜県〉 (なんぐうたいしや しんじげいのうほぞんかい)	じゃやましんじ 蛇山神事 と かんこうまい 還幸舞	五穀豊穰を願う神事で美濃置山の「から くり」の始まりといわれる蛇山神事と還幸 舞と呼ばれる3種の男児の舞(「羯鼓舞」 かつこのまい、「脱下舞」ぬぎさげのまい、「竜子舞」 りゅうしのまい)を行う。

★ 特設ステージ「にっぽん華座」正面ゲート横に報道受付を設置しております。
取材撮影を希望される際は、報道受付にいらしていただけますよう、よろしくお願いします。